

第4期

鹿児島市中心市街地活性化基本計画

～概要版～



鹿児島市

あなたとわくわく



マグマシティ
鹿児島市



第1期～第3期計画の取組状況

新型コロナウイルス感染症…以下「新型コロナ」という。

本市では、稼ぐ観光の実現を目指し、交流人口のさらなる増大を図るための各種プロジェクトを実施したことにより、再開発ビルの整備や都市の杜の整備による都市機能の集積が図られた。さらに、新たな大型イベント等のソフト事業も官民一体となって展開したことで、空き店舗数は令和元年度に、宿泊観光客数も平成30年に目標を達成するなど、中心市街地は一定の活性化が進んだ。



しかしながら、新型コロナの影響により、空き店舗数は急激に増加、宿泊観光客数は急激に減少し、その後、回復傾向にあるものの、感染拡大前の水準には戻っていない。その他、エネルギー価格等の原材料価格は、令和3年以降、新型コロナによる物流の混乱などにより上昇し始め、ロシアによるウクライナ侵攻（令和4年2月）をきっかけに、さらに上昇した。また、円安進行に伴う輸入原材料の価格高騰により、値上げの動きが広がり、消費活動を下押しすることも懸念され、本市の経済活動の中心的役割を担う中心市街地を取り巻く環境は依然厳しい状況にあると考えられる。

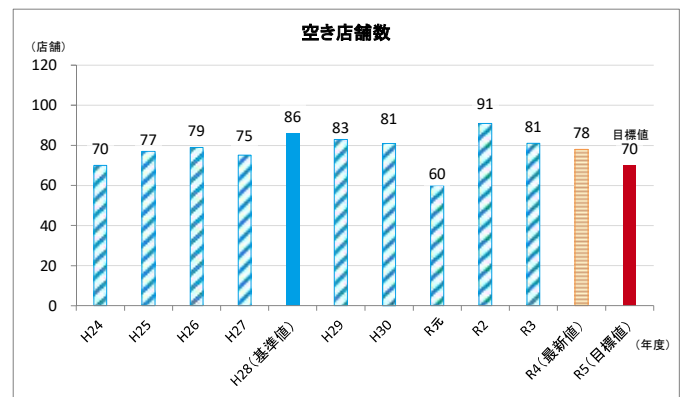


第1期計画	計画期間 実施事業	平成19年12月～平成25年3月（5年4ヶ月） 80事業（完了：39、実施中：40、未着手：1）
第2期計画	計画期間 実施事業	平成25年4月～平成30年3月（5年） 87事業（完了：19、実施中：68）
第3期計画	計画期間 実施事業	平成30年4月～令和6年3月（6年）※ ※新型コロナの影響により1年延長 120事業（完了：57、実施中：63）

第3期計画の数値目標達成状況

（1）空き店舗数

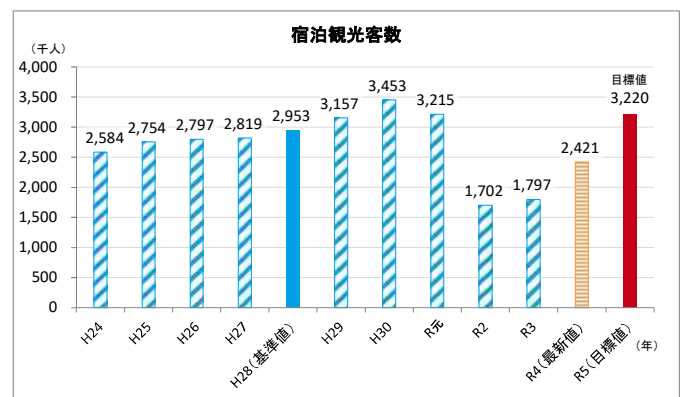
空き店舗数は、平成28年度以降減少し、令和元年度は60店舗となり、目標を達成したものの、新型コロナの影響により、令和2年度は91店舗となり、急激に増加（前年度比+31店舗(51.7%)）した。その後、再び減少に転じたものの、感染拡大前の水準には戻っておらず、目標達成は厳しい状況。



（2）宿泊観光客数

明治維新150周年や大河ドラマ「西郷どん」で注目を集めたことや、海外航空路線の増便等により、宿泊観光客数は、平成30年に345万3千人と過去最高となり、目標を達成したものの、新型コロナの影響により、令和2年は170万2千人と大幅に減少した。その後、増加に転じたものの、感染拡大前の水準には戻っていない。

令和5年には、新型コロナの感染症法上の位置づけが5類に移行したことに加え、国体等の開催やインバウンドのV字回復に向けた施策等を積極的に展開することにより、目標達成を見込んでいる。



中心市街地に対する市民・事業者の意向

市 …市民の意向

事 …事業者の意向

にぎわいに関する状況

- 市 商業面での活気・魅力が増している。
- 市 交通の利便性が低い（公共交通機関の減便、最終便の繰上げ、駐車料金が低い）ため、来街しづらい。
- 事 新型コロナの影響により空き店舗が散見される等、にぎわいが低下している。
- 事 駐車場や公共交通の課題は来街機会の減少を招き、にぎわいが低下している。



活性化の取組

- 市 「イベントの実施」や「空き店舗対策」への取組が必要。
- 事 MICE※誘致の強化、居住人口増加による商業活性化の検討が必要。
※MICE（マイス）：多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。
- 事 「歩く」という視点でのまちづくりが必要。
- 事 鹿児島中央駅地区、いづろ・天文館地区、上町・ウォーターフロント地区における市民及び観光客の回遊性の向上に係る取組の強化が必要。
- 事 Wi-Fi環境の整備やインバウンド等観光客の受入体制の整備が必要。



中心市街地活性化の課題

(1) 商業・サービス機能が新型コロナウイルス感染拡大等の影響により低下

新型コロナ感染拡大に伴う社会の変化やEC（電子商取引）市場拡大の影響により市民等の来街機会は減少し、店舗閉鎖等により商業・サービス機能が低下した。このことから、多様な都市機能のさらなる充実を図り、集客力を高める仕掛けづくりが必要。

- 街なか居住の推進
- 街なかへの出店・創業を促す取組
- 回遊性向上に向けた取組
- 活気あふれる商店街づくり
- 民間主導によるにぎわい創出の取組 など



(2) 観光客等を街なかへ誘導し、滞在させるための魅力づくり・取組が必要

人口減少などによる地域経済への影響が懸念される中、さらに多くの観光客等を呼び込み、滞在させるための取組が必要。

- 滞在時間を延ばす取組
- 歴史や食などの多彩な地域資源を活用した観光の魅力向上
- 国内外からの誘客強化
- ユニバーサルツーリズム推進
- 観光客の受入体制の充実 など



第4期計画の方向性

～本市中心市街地を目指す将来像～

観光・商業・交流による にぎわいあふれる彩り豊かなまちづくり

＜計画区域＞ 約381ha

＜計画期間＞ 令和6年4月～令和11年3月（5年間）

基本方針

基本方針1

街なかのにぎわいあふれるまちづくり

商業・居住・業務機能ややすらぎ空間などの都市機能のさらなる充実を図るとともに、街なかへの出店・創業を促す取組など、街なかのにぎわい創出を進めることにより、「街なかのにぎわいあふれるまちづくり」を推進する。

基本方針2

街なか観光の魅力と機能を兼ね備えたまちづくり

歴史や食など多彩な地域資源の活用や宿泊につながるイベント等の充実による街なかならではの魅力向上を図るとともに、街なかで過ごし楽しむ観光機能の充実をさらに進めることにより、「街なか観光の魅力と機能を兼ね備えたまちづくり」を推進する。

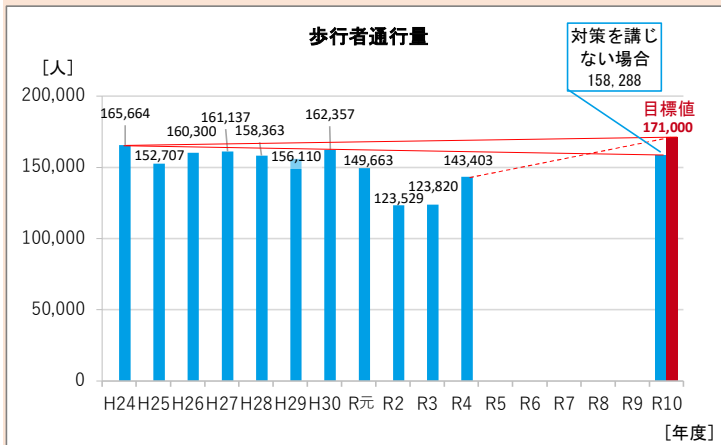
目標・目標指標・目標値

目標1 街なかのにぎわい創出と回遊性の向上

目標指標1 歩行者通行量

基準値 R4年度 143,403人/日

目標値 R10年度 171,000人/日



令和10年度の推計値※は158,288人/日であるが、各種取組による効果を見込み、171,000人/日を目標とする。

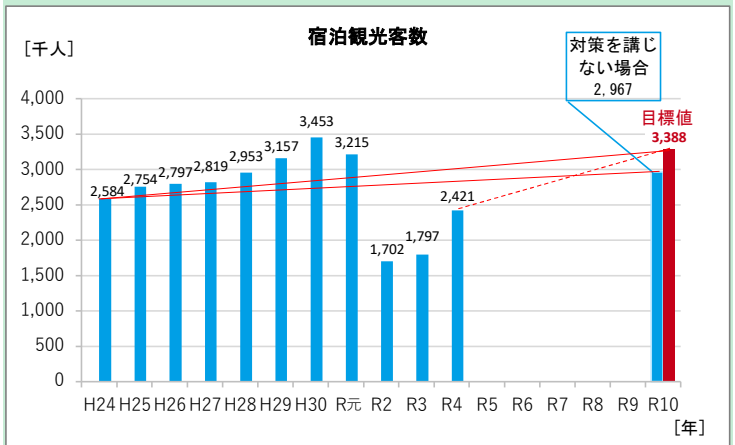
※交通インフラ面で大きな転換点となった九州新幹線全線開通後の平成24年(度)から令和元年(度)までの平均値（新型コロナの影響が見られた令和2～4年(度)は除く。）を目標年度の推計値とした。

目標2 都市型観光の推進

目標指標2 宿泊観光客数

基準値 R4年 242万1千人

目標値 R10年 338万8千人



令和10年の推計値※は296万7千人であるが、各種取組による効果を見込み、338万8千人を目標とする。

参考指標

参考指標1

空き店舗数

基準値 R4年度 78店舗

目標値 R10年度 66店舗

参考指標2

「中心市街地がにぎわっている」と感じる市民の割合

基準値 R3年度 31.6%

目標値 R8年度 43.9%

計画掲載事業一覧（計66事業）

…第4期からの新規事業 計3事業

市街地の整備改善

- 無電柱化推進計画事業
- 加治屋町1番街区市街地再開発事業
- まちなか建替え等促進事業
- 市道バリアフリー推進事業
- 鹿児島港本港区エリアまちづくり事業
- 甲突川千本桜再生プロジェクト事業
- ★スポーツ・コンベンションセンター整備運営事業

都市福利施設の整備

- 東千石町12・13番街区整備事業
- ★市立病院再整備事業

街なか居住の推進

- コミュニティビジョン推進事業
- 加治屋町1番街区市街地再開発事業【再掲】
- 安心安全パートナーシップ事業
- 青色防犯パトロール隊活動費補助事業
- 街頭防犯カメラ設置費補助事業
- みんなの町内会応援事業

経済活力の向上

- アジア青少年芸術祭開催事業
- 市民文化活動推進事業
- わくわく福祉交流フェア事業
- 街なかリノベーション推進事業
- 中小企業資金融資事業（街なかリノベーション推進資金）
- 創業者テナントマッチング事業
- 頑張る商店街支援事業
- おはら祭推進事業
- かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会開催事業
- 錦江湾潮風フェスタ開催事業
- 天文館ミリオネーション開催事業
- 鹿児島マラソン開催事業
- おぎおんさあ宵祭開催支援事業
- 中心市街地にぎわい創出支援事業
- まちなか夜間景観形成事業
- 甲突川リバーサイド利活用事業
- 共同施設設置事業（天文館通電停前アーケード整備）
- ベンチャー型事業承継推進事業
- 観光情報多言語化モバイル活用事業
- DMO推進事業
- 大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業
- 鹿児島ぶらりまち歩き推進事業
- 民間建築物耐震化促進事業
- 観光CRMアプリ推進事業
- アフターコロナ・リカバリーサポート事業
- ユニバーサルツーリズム推進事業
- インバウンド向けフードダイバーシティ（食の多様性）推進事業
- 加治屋町1番街区市街地再開発事業【再掲】
- 都市型産業振興事業
- 東千石町12・13番街区整備事業【再掲】
- 新規創業者等育成支援事業
- 女性・学生・シニア起業チャレンジ支援事業
- 「まちゼミ」開催事業
- 中小企業資金融資事業（創業支援資金）
- MICE推進事業
- 海外プロモーション推進事業
- イルカはいるかな事業
- 遊覧船運航事業
- おぎおんさあ（祇園祭）開催事業
- かごしま春祭開催事業
- いづろ・天文館地区公衆無線LAN整備事業
- クリスマスマーケット鹿児島開催事業
- 鹿児島を中心に活性をさげふ
- 歩いて楽しめるまちづくり推進事業
- 歴史・文化ゾーン活性化事業
- 照国表参道歩行者天国実施事業
- ★鹿児島ジャズフェスティバル開催事業

公共交通機関の利便性増進

- 運賃クレジットカードタッチ決済導入事業
- 超低床電車購入事業
- 低公害低床型バス購入事業
- シェアサイクル運営事業
- カゴシマシティビュー事業
- まち巡りバス運行事業
- 路面電車観光路線検討事業

基本方針 1 街なかのにぎわいあふれるまちづくり

目標 1 街なかのにぎわい創出と回遊性の向上

● 加治屋町 1 番街区市街地再開発事業

陸の玄関である鹿児島中央駅と繁華街である天文館の2つのにぎわい拠点の間に位置する加治屋町 1 番街区において、商業施設や住宅を備えた再開発ビルの整備により、にぎわいとゆとりある都市空間の創出や良好な都市景観の形成を図る市街地再開発事業を推進する事業。

→にぎわいあふれるまちづくりにつながる。

● まちなか建替え等促進事業

地区の特性に応じた建築規制の緩和等について検討し、民間建築物の個別建替え等を促進する事業。

→にぎわいあふれるまちづくりにつながる。

● 歩いて楽しめるまちづくり推進事業

鹿児島中央駅から天文館、本港区、さらに鹿児島駅までのエリアにおいて、歩いて楽しめるまちづくりの推進を図るため、都市再生推進法人等のまちづくり団体が実施主体となるアーケード整備やイベント開催等を支援する事業。

→にぎわいあふれるまちづくりにつながる。



まちづくり団体によるイベント

● 甲突川千本桜再生プロジェクト事業

中心市街地内の甲突川左岸・右岸緑地において、かつては千本以上あった桜並木を市民や民間事業者の協力も得ながら再生し、にぎわいと潤いが共存する新たな桜の名所として整備する事業。

→にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりにつながる。



● 甲突川リバーサイド利活用事業

維新ふるさと館等の観光施設や明治維新の偉人の誕生地等があり、多くの観光客が訪れ、市民の憩いの場となっている甲突川河畔において、民間活力を導入し、キッチンカー等による新たなにぎわいの創出に取り組む事業。

→にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりにつながる。



甲突川リバーサイド利活用事業

● 街なかリノベーション推進事業

遊休不動産のリノベーション手法を活用したエリア価値の向上と人材・組織の育成を図るため、街なかリノベーション実践セミナー等を開催する事業。

→にぎわいあふれるまちづくりにつながる。



街なかリノベーション実践セミナー

● 頑張る商店街支援事業

商店街等が、独自のアイデアや創意工夫を生かし、商店街の活性化を図るために実施するイベントや装飾事業等に対し助成を行う事業。

→にぎわいあふれるまちづくりにつながる。



イベント (天文館レシート抽選会)

● 中心市街地にぎわい創出支援事業

中心市街地の面的な活性化を図るため、商店街等が実施するマルシェ・マーケット・フェス等の集客型イベントやスタンプラリー等の回遊性促進型イベントなど、にぎわいの創出につながるイベント等に対し助成を行う事業。

→にぎわいあふれるまちづくりにつながる。



イベント (天文館六月灯ゆかた祭り)

基本方針 2 街なか観光の魅力と機能を兼ね備えたまちづくり

目標 2 都市型観光の推進

● 観光情報多言語化モバイル活用事業

中心市街地で市民や観光客に、鹿児島にゆかりのある偉人について携帯端末で多言語による解説を提供する事業。



→にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりにつながる。

● インバウンド向けフードダイバーシティ（食の多様性）推進事業

ムスリムやベジタリアンなど食の多様性に対応するため、セミナーの開催や新メニューの開発支援等を行う事業。



ベジタリアンメニュー

→魅力ある観光地づくりにつながる。

● 海外プロモーション推進事業

インバウンド誘客に向けて、海外プロモーションや誘致セールスを実施する事業。



鹿児島の夜を楽しむ海外観光客

→にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりにつながる。

● アフターコロナ・リカバリーサポート事業

インバウンド誘客につながる魅力づくりや受入体制の充実に向けた取組などを支援する事業。

→にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりにつながる。

● ユニバーサルツーリズム推進事業

ユニバーサルツーリズムの推進に向け、受入体制の整備に対する助成などに取り組む事業。



バリアフリー改修への支援
(階段をスロープへ)



受入研修の実施



モデルコースの作成・発信

→にぎわいあふれるまちづくりや魅力ある観光地づくりにつながる。

● 鹿児島ぶらりまち歩き推進事業

市民や観光客が気軽にまち歩きを楽しめるように、主要観光地にボランティアガイドを配置するとともに、付加価値の高いコースを提供し、ボランティアガイドの解説を受けながら、気軽にまち歩きを楽しめる「鹿児島ぶらりまち歩き」を実施する事業。



ぶらりまち歩き(御楼門)

→魅力ある観光地づくりにつながる。

● 観光CRMアプリ推進事業

観光CRMアプリを活用した地域マーケティングに取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成する事業。

→魅力ある観光地づくりにつながる。



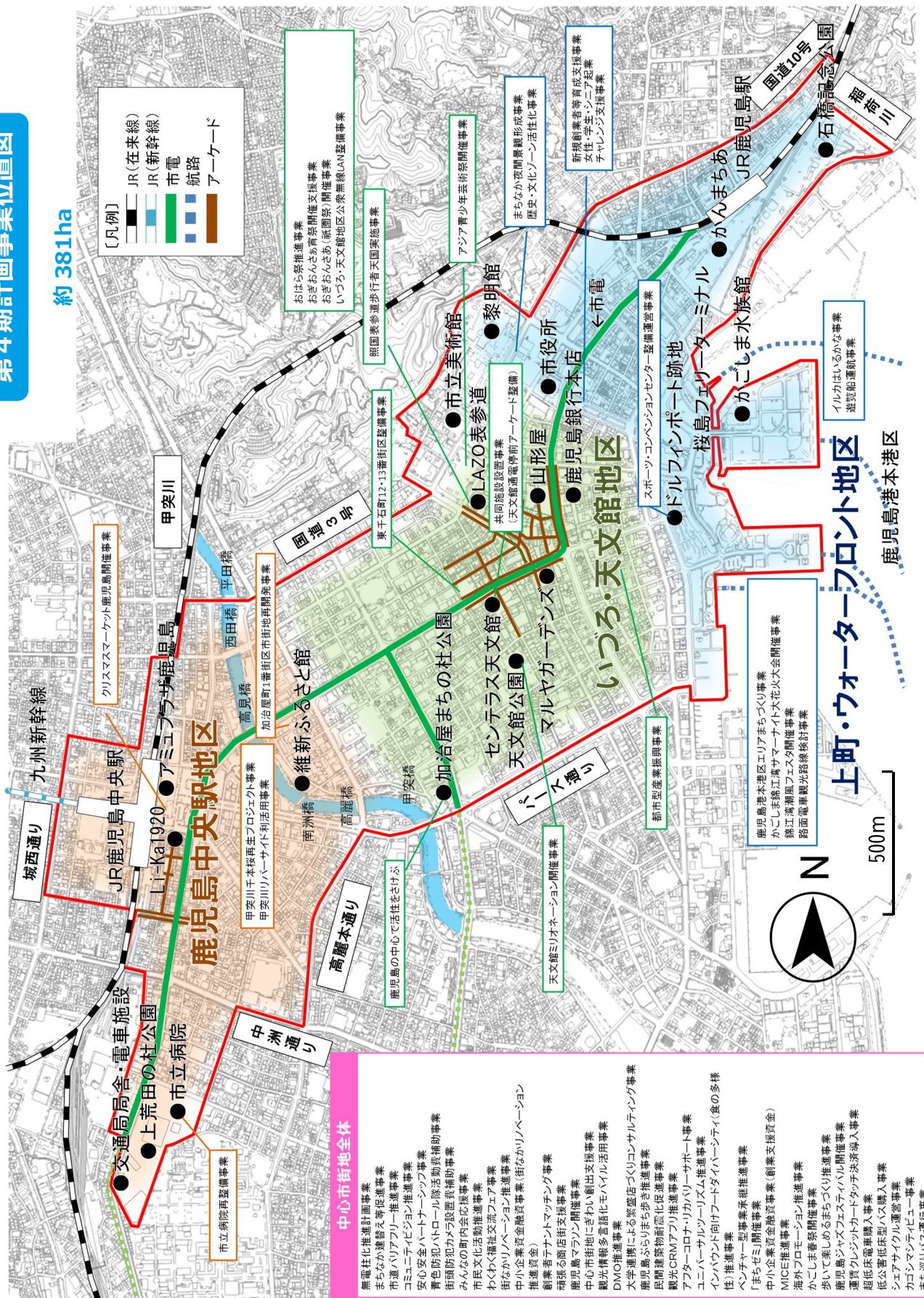
● DMO推進事業

地域DMOとして経営企画機能等に係る体制強化に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成する事業。

→魅力ある観光地づくりにつながる。

第4期計画事業位置図

約 381ha



中心市街地全体

- 無電柱化推進計画事業
- まちなか建築士等促進事業
- 市道バリアフリー推進事業
- コミュニティセンター推進事業
- 安心安全ハートナートンナップ事業
- 青色防犯カメラ設置補助事業
- 街頭防犯カメラ設置補助事業
- みんなの町内会応援事業
- 市民文化活動推進事業
- わくわく福祉交流フェスタ事業
- 街なかリノベーション推進事業
- 中小企業資金融資事業(街なかリノベーション推進資金)
- 創業者テナントマッチング事業
- 頑張る商店街支援事業
- 鹿島島マラソン開催事業
- 中心市街地にぎわい創出支援事業
- 観光情報多言語化モバイル活用事業
- DMO推進事業
- 大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業
- 鹿島島ふらりまちなか歩き推進事業
- 民間建築物耐震化促進事業
- 観光CRMアプリ推進事業
- アフターコロナリカバリーサポート事業
- ユニバーサルツーリズム推進事業
- インバウンド向けフードハイパーシティ(食)の多様性推進事業
- ベンチャー・起業家支援推進事業
- 「まちせみ」開催事業
- 中小企業資金融資事業(創業支援資金)
- MIC推進事業
- 海外プロモーション推進事業
- かこしま春祭開催事業
- 歩いて楽しむまちづくり推進事業
- 鹿島島ジャズフェスティバル開催事業
- 運賃クレジットカードタッチ決済導入事業
- 超伝導電線購入事業
- 低公害車型型バス購入事業
- シェアサイクル運営事業
- カゴシマシティビュー事業
- まち巡りバス運行事業

お問合せ先

鹿兒島市 産業政策課 中心市街地活性化推進室
 〒892-8677 鹿兒島市山下町 11 番 1 号 TEL 099-216-1307 FAX 099-216-1303
 E-mail chukatu@city.kagoshima.lg.jp

▶基本計画は鹿兒島市 HP でもご覧いただけます。

https://www.city.kagoshima.lg.jp/kei-seisaku/shise/shisaku/toshisesaku/chukatu_4th.html

